

JAASアカデミー DR 渡井の新・酸化療法と抗酸化療法

美容アンチエイジング医師・歯科医のための

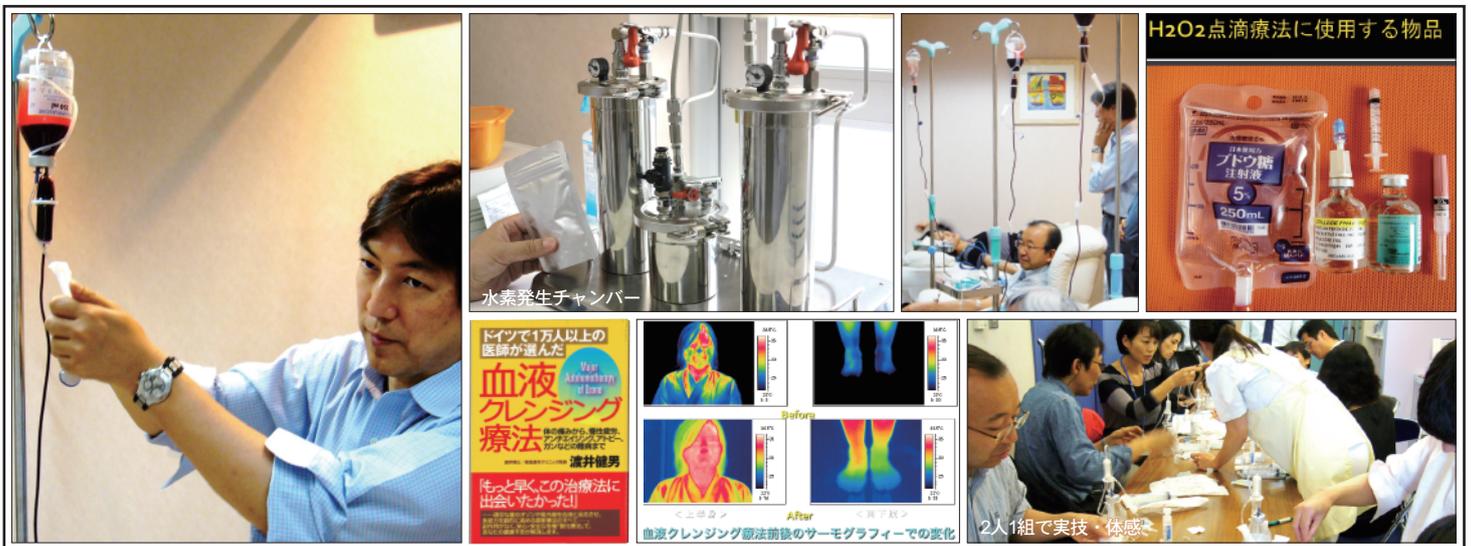
高濃度水素水点滴療法 と 新血液オゾン UVB療法 / H2O2 LiveTherapy体感 & 実技コーチング講習会

(2人1組で器材セットから治療までを交互に実技と体感を / 高濃度水素点滴は全身体感)

酸化療法の第一人者が初公開の携帯チャンバー型加圧式高濃度水素発生装置を初公開、体感も。そして血液オゾン・UVB・H2O2の最新知見と点滴、注射スキルを指導！。講義ではスペイン発：のPRPとオゾン暴露による最新の美容皮膚メソッドにも触れる

定員限定12名・認定医資格のための履修単位3単位授与 非会員1回のみも可

9月4日(日) AM10時-PM5時 東京大田区・東海渡井クリニック



スペイン発：脱血後のPRPにオゾン暴露による最新の美容皮膚メソッドそして全く新しい高濃度水素水点滴を初公開へ 血液オゾン療法の新たな臨床応用が明らかになる中、PRP注入をさらに進化させるオゾン暴露のメソッドについても言及。また点滴バック内の飽和水素水を1.6ppmで安定させるオリジナルの加圧式チャンバーも初公開し、受講者全員に体感してもらう。

血液オゾン療法+PRPは第3種に該当！「再生医療等認定委員会」つくり申請準備進める。受講者には優先的に窓口。 細胞治療Cell therapyに加え、PRP、CGF療法のように血液採取から濃縮して血小板を投与する治療は第3種に該当するが、血液オゾン療法も併用すれば「第3種申請」が必要としている。すでに渡井医師自らがそのための「再生医療等認定委員会」をつくり申請準備を進めるが、手続きに必要な書類の解説と、受講者には優先的に委員会で受ける体制も整えた。

9月4日(日) プログラム

◎ 受付 AM9:30～東海渡井クリニック (詳細地図はお申込時)

◎ AM10:00～PM12:00 **血液オゾン・UVB・H2O2 講義編**

「抗酸化療法としての水素水点滴と新たな発生装置の開発とその利点～携帯加圧型チャンバーの構造と水素水点滴の治療効果(メタボリック症候群、糖尿、脂質代謝異常、肥満、神経変性症、関節リュウマチ、抗がん剤の緩和、老化生業など)」
東海渡井クリニック院長 (日本酸化療法医学会会長) 渡井 健男MD
「酸化療法の基礎と実践～オゾンクレンジング&UVBフォトセラピー&H2O2点滴、注射のメカニズムと最新の症例(免疫・がん・虚血性疾患・整形外科・耳鳴り・慢性疲労症候群・歯科口腔・感染症) 報告そしてPRP+オゾン暴露による美容皮膚治療の実際、8-OHdG測定、d-ROM BAP試験、血液サラサラ検査などと医科、歯科での検査、診断行為について」
東海渡井クリニック院長 (日本酸化療法医学会会長) 渡井 健男MD

◎ PM12:30～12:30 **第3種申請の手続きと委員会 講義編**

「血液オゾン療法と第3種対象について～申請手続きの概要と認定委員会窓口」
東海渡井クリニック院長 (日本酸化療法医学会会長) 渡井 健男MD

◎ PM12:30～1:00 昼食 (お弁当) 休憩 (企業プレゼンテーションあり)

◎ PM1:00～3:00 **血液オゾン・UVB・H2O2 Live Therapy 指導・体感**

「2人1組による血液オゾン・UVB・H2O2の器材・製剤のセットと交互で施術・治療」
指導：東海渡井クリニック院長 (日本酸化療法医学会会長) 渡井 健男MD
補助 看護師2名

◎ PM3:00～5:00 **高濃度水素水点滴 Live Therapy 体感**

指導：東海渡井クリニック院長 (日本酸化療法医学会会長) 渡井 健男MD
補助 看護師2名

◎ PM5:00～ 修了証授与および記念撮影

JAASアカデミー DR 渡井の新・酸化療法と抗酸化療法

9月4日(日) 美容アンチエイジング医師・歯科医のための

高濃度水素点滴療法と新血液オゾン・UVB療法/H2O2/LiveTherapy体感&実技コーチング講習会

(2人1組で器材セットから治療までを交互に実技と体感を/高濃度水素点滴は全員体感)

認定医資格のための履修単位3単位も授与 非会員1回のみ可

1回毎の受講で修了

9月4日(日)

美容アンチエイジング医師・歯科医のための

DR 渡井の
新・酸化療法と
抗酸化療法

東京大田区
東海渡井クリニック



修了証



渡井 健男MD プロフィール

1960年北海道室蘭市生まれ、日本大学第二外科学教室大学院卒。医学生時代の研究テーマは「MNMSに対するOxygen radical scavenger, Vitamin Cの効果」とくにSOD活性と組織逸脱酵素について研究論文を書いている。一方専門は心臓血管外科であり、こうした経験がやがて酸化療法である血液オゾン、UVB、H2O2点滴との出会いで本格的な治療の導入へと向かう。そしてドイツ、スペイン、アメリカなど酸化療法先進国にたびたび研修や現地視察に訪れ、日本人に適した適切なオゾン濃度や施術法を見出し、その治療法を確立した。日本そしてアジアではその症例数は群を抜き名実ともに第一人者となる。近年は、日本にオゾン療法を紹介し普及した故・伊藤医師の遺志を継ぎ、日本酸化療法医学会を新たに設立し、医師そして歯科医らに講演会を通じて普及啓もうする。JAASでは前身のJSCAM時代からコーチング、体感によるライブ講習会を開催してきているが、およそ3年ぶりの本講習会となる。



ご入金手続きはホームページ
<http://www.jaas-academy.com/>

JAASアカデミー 検索

ホームページまたは、お申込み書をご送付後、御請求書をご郵送します。研究会の指定口座にお振り込み、ご確認後左記の登録医(登録)証書をお送りいたします。

会員登録証
一般社団法人
日本アンチエイジング外科学会

酸化療法

標準医療では全く効果のなかった患者が血液オゾン療法(大量自家血オゾン療法100ml)で痛みや苦痛、ストレスから解放される症例の数はおびただしい。こうした実績もあって、とりわけ血液オゾン療法の導入は国内で数百カ所の医療施設にもほのぼの。実は採用するその医療施設のおよそ半数が美容医療クリニックというから驚きだ。中には美容外科やアトピーなどの皮膚科として治療メニューを組むケースもあるが、そのほとんどが「アンチエイジング外来」として稼働させている。「美容点滴」は今や美容皮膚、美容整形クリニックで定番メニューとして位置づけられるが、新たに「オゾン点滴」に代わる様相さえある。オゾンと同じ「酸化療法」の一つでもあるIVC高濃度ビタミンC点滴をもしのぐ勢いをみせそうだ。治療には医師でなくても看護師が関わることができ、このメニューを入れることで施設の実働時間に対するコストパフォーマンスは高い。IVC同様、診療のための椅子とスペースさえ確保できれば回転率は高く、体感に優れていることからリピーターは確実に増える。この分野の第一人者である渡井医師は、「抗酸化ではなく医学的根拠のもと逆に酸化ストレスを体にも与えることで免疫機能や抗酸化機能を賦活させる医療である」ことから自ら、Bio-Oxidative therapy酸化療法を先駆的に普及、啓もうしてきた。東海渡井クリニックで検証しながら臨床のための詳細なプロトコルの作成を行ってきた。4年前にはその啓もうの一環として「ドイツで1万人以上の医師が選んだ血液クレンジング療法」を発刊した。日本で初めてドクター向けにオゾン療法を紹介した書籍はV.Boocci医師の「オゾン療法」(故・伊藤医師が訳者)ではあるが、渡井医師が書いたこの本は、日本医師の手による初めての解説書であることに加え何よりも患者の啓蒙用として執筆されたものでこれが医療機関への普及を後押ししたといってもいい。ドイツでは保険適用の治療法で年間100万人の患者が受診し、酸化ストレスの投与量(オゾンの量)を正確にコントロールする治療手技では、欧米で100年近い臨床研究の末に出来上がったプロトコルがある。それを先駆者・伊藤医師そして渡井医師が日本人に適した安全で論理的なアレンジを多くの臨床知見から導き出した。オゾン療法に限れば同医師の主宰する日本酸化療法医学会ははじめいくつかの学術団体はあるが、自ら酸化療法の先進国のドイツ始め欧州、そしてアメリカに足を運びオゾン、血液フォトセラー(UVB・紫外線照射療法)、過酸化水素水H2O2点滴療法などその臨床応用をリサーチし、日本人に適した治療法を確立したのは渡井医師に他ならない。人体への作用は大別して、抗酸化力の向上、体内の酸素化、末梢血流の増加、免疫機能の向上、調節作用、細胞の活性化をもたらす。そしてこれらの作用によって、各種のウイルス感染、自己免疫疾患、メタボリック症候群、慢性疲労症候群、神経変性疾患、がん、繊維筋痛症、うつなど改善が期待される疾患は多い。歯科分野でのオゾンを用いた虫歯治療、美容外科では皮下脂肪にオゾンを直接注射して脂肪分解させる、オゾン版メソセラピーなども知られている。JAASとして3年ぶりに開催するハンスオンセミナー(体感実習を含む)では、新たな知見とりわけPRPにオゾン暴露したメソッドを渡井医師に報告してもらい、また血液オゾン療法にPRPを併用すると「第3種対象」になることをみこし、すでに委員会の設立そして申請手続きの準備を進める同医師にその内容と窓口となる委員会について解説してもらう。

抗酸化療法

講習会の開催に至ったもう一つの背景には、まったく新しい高濃度水素水の発生装置を渡井医師が開発し、点滴療法としてスタートしたからに他ならない。従来水素点滴最大の課題は「点滴バックにバブリング法で水素を導入するが疑問符が残る」「発生させる水素量を施術ごとに正確に確認、調整できない」「点滴バックの水素水の飽和濃度をあがることができない」といった点で、今回高濃度水素水発生装置では、4気圧の加圧式(密閉)チャンバーで加圧し、一定量の水素マグネシウムを使って水素を発生。確実に正確にバック内に飽和水素水1.6ppmを安定して作り出すことが可能だ。この装置、プロトタイプとして4台が完成しており今秋には渡井医師の臨床データをもとに、正式に海外で製造委託して国内に医師個人輸入のかたちで薬款申請の手続きを経て販売されることになっている。同装置は携帯型となっていることから、手軽に持ち運べ往診など施設の外でも使えることから利便性にも優れている。ライブでは、受講者全員に体感してもらう。

- 受講対象 ■ 美容外科・皮膚科、形成外科、整形外科、婦人科、眼科、麻酔科、内科、歯科医 (JAAS会員および非会員問わずすべて対象)、本ライブ講習会は非会員1回のみ受講も可
- 資格取得 ■ 受講者に術者・指導医から修了証を授与、またJAAS会員でJAAS認定の「認定医」資格のための履修単位3単位も授与されます。
- 定員・参加費用 ■ 定員12名/75,600円(4つの施術・点滴の指導費および体感実費を含む)
- 主催 JAASアカデミー 〒104-0041 東京都中央区新富1-8-11-3F tel 03-6222-3121
- 後援 一般社団法人 JAAS日本アンチエイジング外科学会

参加登録 <<お申込書>> JAAS事務局 FAX 03-6222-3125

お申込者には御請求書を発行・事前登録制のため、お早めのご入金をお願いいたします。

お名前	電話
病院・施設名	FAX
ご住所 〒	
<p>■ 9月4日(日) 限定12名 参加費用 75,600円 × 名 = 円</p> <p style="font-size: 0.8em; color: red;">※お申込後・ご入金後のキャンセルは、ご遠慮ください。</p>	